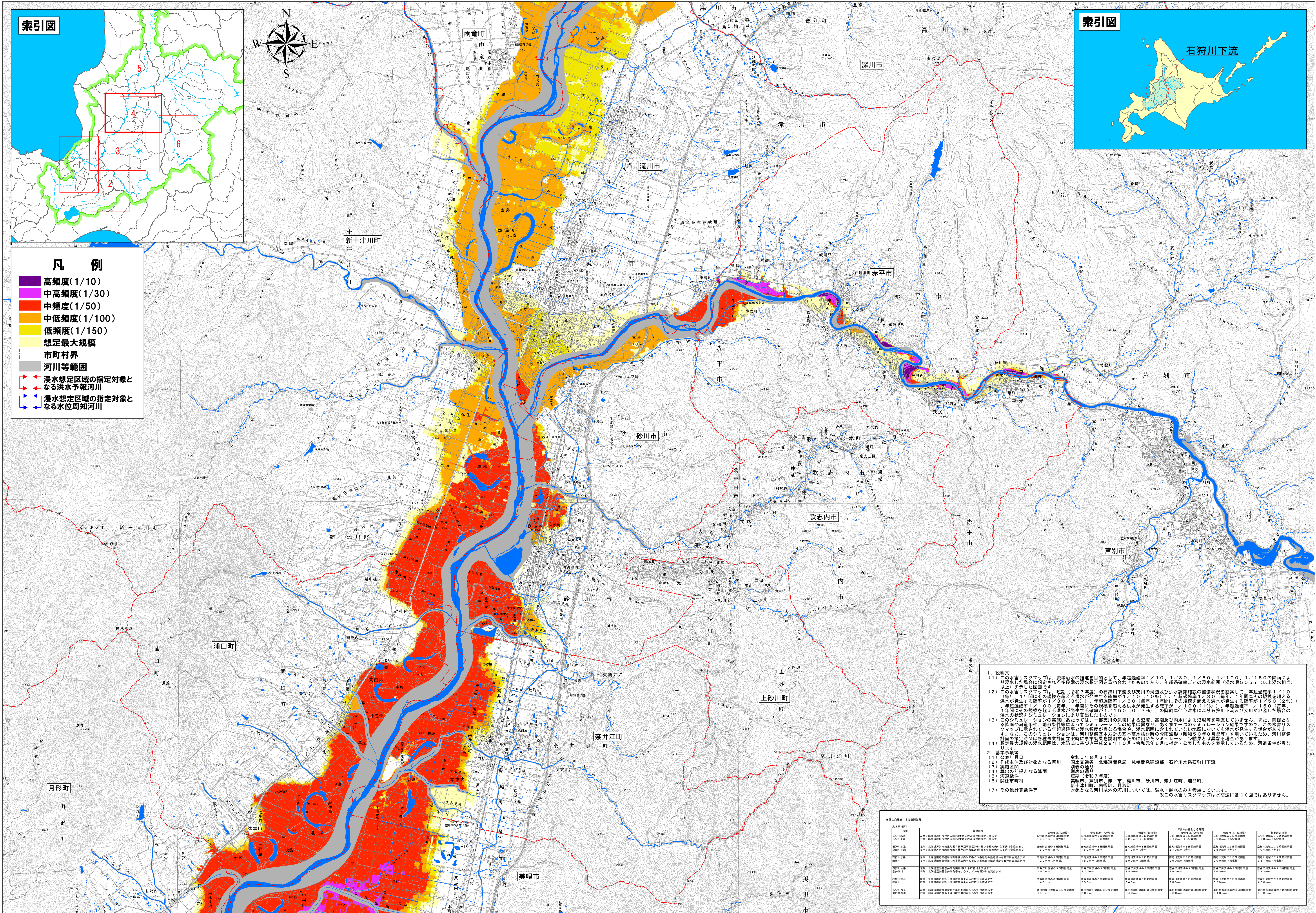


石狩川水系石狩川下流 国管理河川からの氾濫を想定した水害リスクマップ【短期河道】No4

浸水深5.0cm（床上浸水相当）以上の
浸水が想定される範囲を表示



1. 説明文
(1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100、1/150の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定範囲を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲（浸水深5.0cm（床上浸水相当）以上）を示した図面です。
(2) この水害リスクマップは、短期（令和7年度）の石狩川下流及び支川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/10（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10（10%））、年超過確率1/30（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30（3%））、年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2%））、年超過確率1/100（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100（1%））、年超過確率1/150（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/150（0.7%））の降雨に伴う洪水により石狩川下流及び支川が氾濫した場合の浸水の状況シミュレーションにより算出したものです。
(3) このシミュレーションの実施にあたっては、一部支川の決壊による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水範囲に当てはまらない地域に浸水が発生する確率がある場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（昭和50年8月型等）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画策定時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
(4) 想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき平成28年10月～令和元年6月に指定・公表したものを表しているため、河道条件が異なります。
2. 基準等
(1) 公表年月日 令和5年8月31日
(2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 石狩川水系石狩川下流
(3) 調査期間 別表の通り
(4) 算出の前提となる降雨 短期（令和7年度）
(5) 河道条件 整備時、摩耗時、赤平市、滝川市、砂川市、奈井江町、浦臼町、新十津川町、雨竜町、月形町
(6) 関係市町村 新十津川町、雨竜町、月形町
(7) その他計算条件等 対象となる河川以外の河川については、洪水・越水のみを考慮しています。※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。

河川	調査期間	調査方法	調査結果	調査結果	調査結果	調査結果	調査結果	調査結果	調査結果
石狩川	令和5年度	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査
石狩川	令和5年度	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査
石狩川	令和5年度	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査
石狩川	令和5年度	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査
石狩川	令和5年度	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査
石狩川	令和5年度	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査
石狩川	令和5年度	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査
石狩川	令和5年度	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査
石狩川	令和5年度	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査	現地調査

「測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 3JHf 553」
「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」